



第15回比較防災学ワークショップ 15th Workshop for "Comparative Study on Urban Mega Disaster Management"



みんなで防災の知恵を共有しよう

平成26年度第4回災害対応研究会 公開シンポジウム

「国難と都市災害：来るべき国難にどのように備えるべきか-Ⅲ」

2015年1月22日(木) 14:00~16:30 - 1月23日(金) 10:00~16:00

神戸国際会議場 5F 501号室

趣 旨： 科学研究費補助金・基盤研究S『「国難」となる最悪の被災シナリオと減災対策』、および文部科学省委託事業『都市の脆弱性が引き起こす激甚災害の軽減化プロジェクト「3. 都市災害における災害対応能力の向上方策に関する調査・研究」』の研究成果をもとに、来るべき南海トラフ地震対策を考える。

主 催： 京都大学防災研究所・巨大災害研究センター／
関西大学社会安全研究センター

共 催： 災害対応研究会

後 援： 日本自然災害学会・地域安全学会・日本災害情報学会
科学研究費補助金・基盤研究S『「国難」となる最悪の被災シナリオと減災対策』
文部科学省委託事業『都市の脆弱性が引き起こす激甚災害の軽減化プロジェクト
「3. 都市災害における災害対応能力の向上方策に関する調査・研究」』

参加料： 無料

定 員： 140名（当日先着）

プログラム：

変更がある場合もあります。（敬称略）

【1月22日】 「何が明らかになったか」について研究代表者が語る

14:00~14:10	開会挨拶 京都大学防災研究所 教授 林 春男
14:10~15:10	基調講演1 『都市の脆弱性が引き起こす激甚災害の軽減化プロジェクト「3. 都市災害における災害対応能力の向上方策に関する調査・研究」』研究代表者 京都大学防災研究所 教授 林 春男
15:10~16:10	基調講演2 『「国難」となる最悪の被災シナリオと減災対策』研究代表者 関西大学社会安全研究センター センター長・教授 河田恵昭
16:10~16:30	質疑応答

【1月23日】 「研究の最前線をさぐる」

10:00~10:40	「災害対策法制度の見直しと課題」 政策研究大学院大学 教授 武田文男
10:40~11:20	「国難災害における雇用・経済復興対策」 関西大学 社会安全学部 准教授 永松伸吾
11:20~12:00	「広域版地震被害想定システムと防災情報のマッシュアップ」 消防庁 消防大学校 消防研究センター 地域連携企画担当部長 細川直史
12:00~13:00	(昼食休憩)
13:00~13:40	「液状化の根本問題と人工地盤の被害と対策」 京都大学 名誉教授 岡二三生
13:40~14:20	「災害対策本部にて先を見据えた対応を支援する ICT システムの構築」 NTTセキュアプラットフォーム研究所 理事・主席研究員 前田裕二
14:20~15:00	「国難災害における災害時要援護者対応を考える」 新潟大学 危機管理室 教授 田村圭子
15:00~16:00	パネルディスカッション モデレーター：関西大学社会安全研究センター センター長・教授 河田恵昭 パネリスト：話題提供者全員
16:00	閉会挨拶 関西大学社会安全研究センター センター長・教授 河田恵昭

ひょうご安全の日推進事業助成対象事業

この事業は、「阪神淡路20年事業」として、ひょうご安全の日推進県民会議の助成を受けて実施しています。